



くまのみずき

令和4年2月28日

NO. 12

校長 原田 和子

茅ヶ崎市立北陽中学校 学校だより

学校キャッチフレーズ

認め合い、支え合い、高め合い あたたかな、生き生きとした学校

春の朝人事を尽くし結果待つ

校長道徳 第2弾

1月9日から2月28日の間に、1～3年各クラスと『陽だまり』で、校長による道徳の授業の2回目を行いました。タイトルは「同じじゃなくてもいいんだよ」。同調圧力（ピア・プレッシャー）について理解し、考えることを目的とした授業です。

最初に、「後出しじゃんけん」で考え方を考える難しさを体験してもらった後、同調圧力がかかっている可能性のある体験や考え方の有無を聞きました。次に、「みんな」とは誰のことか考え、その後、孔子の言葉から「同調」と「協調」の違いについて考えました。最後にもう一度、後出しじゃんけんをして、考え方は変える努力をすれば変えられることを体験してもらった後、授業の感想を書いてもらいました。

ここに、生徒の皆さんの感想を一部ご紹介します。

「世界は広いから、自分の周りだけで物事を考えるんじゃないかと、もう少し周りを広く見てみれば、悩みとか心配事も、小さく見えるんじゃないかと思った。」 1年

「自分を信じて行動していく勇氣に、少しでも気づくことができた。」 1年

「人に合わせるが多かったけど、やめていいんだなと思った。」 2年

「同じじゃなくてもいいとわかって、少しほっとした。」 2年

「協調して、同調しないようにしようと思った。」 2年

「考え方を考えるだけで人は変わるから、『同じ』っていうのにしぼられないで生活できたらいいなと思った。」 2年

「最近、友達って面倒くさいと思ったり、疲れていたから、すごく心に刺さった！！『みんな』って言うと、クラスを想像していたけど、世界って広いし、自分の居場所もあるんだなと思った。」 2年

「『みんな』というのは一部の人のことだから、しぼられる必要はないのだと改めて思うことができました。少し心が軽くなったような気がしました。」 3年

「今も皆に合わせて意見を言えず苦しんでいる人はいると思うから、そんな雰囲気を作らないことが大切だと思った。」 3年

「常識というのは自分で決めつけているものだから、それを自分で変えることもできるということがわかりました。」 3年

「『同じ』であることを強制する人は、本当にお互いを大切にしていないということも感じた。」 3年

「『普通』『みんな』『常識』というような縛りにとらわれすぎないように生きたいと思った。」 3年

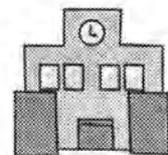
「みんなから好かれようとか無理だから、自分らしく生きようと思った。」 3年



学校生活に関するアンケート

1月に行った「学校生活に関するアンケート」の結果が別紙のとおりまとめましたので、ご報告いたします。保護者の皆様におかれましては、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。お陰様で323名の方からご回答をいただくことができました。アンケート結果としては、全体的に昨年度とほとんど変わらず、概ね肯定的な回答が得られていました。

それから、「学校をより良くするためのアイデアやご意見・ご要望」欄に45名の方がアイデアやご意見・ご要望、また学校への感謝のお言葉をお寄せくださいました。お寄せいただいたご意見等は、今後の教育活動の参考にさせていただきたいと思っております。



<お知らせとお礼>

- ① 新型コロナウイルスの感染が高止まりの傾向を示していることから、2月27日（日）までとしていた暫定的措置（地域の感染レベル3）を3月6日（日）まで延長することになりました。このことに伴い、休日の部活動は3月6日（日）まで実施不可となります。なお、茅ヶ崎寒川地区の中学校では、この措置がさらに延長された場合も、3月12日（土）・13日（日）・19日（土）・20日（日）・21日（月・祝）については、3年生の送別のための活動のみ飲食なしで実施可となりましたので、ご承知おきください。
- ② 例年、3年生球技大会の際、小出地区青少年育成推進協議会の皆様から3年生に振る舞われていたカレーライスとフルーツポンチの代わりに、今年度はクッキーを3月7日の「Yフェス」時にいただくことになりました。青少年育成推進協議会の皆様、3年生へのお心遣い、ありがとうございます。
- ③ PTA本部役員の皆様からのお申し出により、2月24日の3年球技大会の際、3年生がPTAの皆様より「Hokuyō」のロゴ入りのタオルと巾着をいただきました。また、3月23日・24日の1・2年球技大会の際には、1・2年生が同じロゴ入りのタオルをいただくことになっています。PTAの皆様、生徒たちへのお心遣い、ありがとうございます。

<3月の主な予定>

<校長先生の本棚>

1日（火）	公立共通選抜合格発表、専門委員会
2日（水）	3年修学旅行代替行事代休、中央委員会
4日（金）	卒業式予行、3年学年合唱発表会、 3年デートDV予防ワークショップ
9日（水）	第46回卒業式
23日（水）	1年球技大会
24日（木）	2年球技大会
25日（金）	大掃除、離任式、修了式

今回は、高校生が主人公の小説です。読んで、一足早く高校生気分を味わってみてください。

「ボックス！」百田尚樹

「夜のピクニック」恩田陸

「ぼくは勉強ができない」山田詠美

「桐島、部活やめるってよ」朝井リョウ



<部活動等の主な記録>

美術科 神奈川県中学校美術展 **優良賞**

穂津果歩さん 「休息」

社会科 茅ヶ崎市中学生人権作文コンテスト **金賞**

全国中学生人権作文コンテスト神奈川県大会 **銀賞**

山崎碧澄さん 「弟との生活から学んだこと」

穂津果歩さんの
受賞作品





くまのみずき

令和4年3月25日

NO. 13

茅ヶ崎市立北陽中学校 学校だより

校長 原田 和子

学校キャッチフレーズ

認め合い、支え合い、高め合い あたたかな、生き生きとした学校



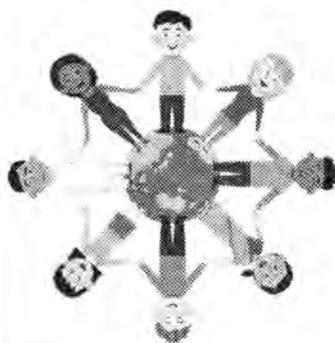
陽だまりに子らと眺むる初桜



「今年度も、ありがとうございました。」

北陽中学校に赴任して、早4年が経とうとしています。その間、保護者の皆様、地域の皆様には、深いご理解とあたたかなご協力、そして多大なるご支援を賜ってまいりました。

今年度も、新型コロナウイルスの影響で、例年どおりの教育活動はできませんでしたが、このような中でもできることを模索しながら、なんとか1年やってまいりました。



デルタ株やオミクロン株が猛威を振るう中、1度も学級閉鎖をすることなく、今年度を終えることができたのは、生徒の皆さん、教職員たち、保護者の皆様、そして地域の皆様が、力を合わせて感染対策を行ってきたからです。本当にありがとうございました。

生徒も、教職員も、もちろん保護者の方や地域の皆様も、世界中の人たちが以前のような生活を送れない辛さや大変さを抱える中、それでも私は、この困難を世界中の人たちみんなでも乗り越えた先にある新しい世界に希望を託したいと思います。今後とも、北陽中学校をどうぞよろしく願いいたします。

校長先生から贈った言葉

この1年、生徒の皆さんに私から贈った言葉です。校長室前にも貼り出してきましたが、今年度を終えるにあたり、改めて思い出し、心に刻んでもらえたらうれしいです。

始業式（放送）

「他の人の大変さに気付き、気遣えるのが、本当の意味で優しい人。」

体育祭

「認め合い、支え合い、高め合いは、絆を深めるための大本になるもの。」

夏休み前（放送）

「一生懸命やったことは、その後の人生で、自分を支える力になる。」

夏休み明け（放送）

「不安は、本当のことがわからない時にわいてくる。」

前期終業式（放送）

「生きてるだけで丸儲け。」

後期始業式（放送）

「目は口ほどにものを言う。」

合唱祭

「良き伝統を引き継ぐ。」

冬休み前（放送）

「自分の選択に責任をもつ。」

冬休み明け（放送）

「未来のためにウォームビズ&クールビズ。」

卒業式・修了式（放送）

「私たち一人一人がかけがえのない大切な人。」



卒業式を終えて

去る3月9日に第46回卒業式が行われ、141名の卒業生が北陽中学校を巣立っていきました。今年度は、1・2年生からのプレゼントを、見送り時のチューリップの生花から桜の造花のコサージュに替え、3年生はそれを基準服の左胸に付けて卒業式に臨みました。



また、式場となった体育館の入口上部には、3年生が卒業制作として、自分たちの手形を用いて作った「絆の木」が飾られ、卒業式に華を添えました。

3年生は入場から退場まで大変立派でした。今年度はコロナ禍のため学年合唱を行うことはできませんでしたが、その代わりに北陽中の校歌を精一杯歌ってくれました。

卒業式に在校生代表として参列した皆さんは、ぜひ、参列できなかった1・2年生に卒業式の様子を伝え、来年度・再来年度につなげていってもらえたらと思います。

<お知らせ>

- ① 校舎のトイレの手洗い場の水栓が全て自動になり、水栓を触らずに手洗ができるようになりました。
- ② 3人掛けのベンチを13脚購入しました。保健体育の授業や部活動の際に、座ったり、荷物を置いたりしてもらえたらと思います。保護者・地域の方も、ご来校の際はお使いください。
- ③ PTAの教育振興費で、白いブックエンドを490個買っていただきました。各教室の個人ロッカーに1つずつ置いて、教科書などの整理整頓に役立てたいと思います。
- ④ 北陽中の生徒会では、本部役員の発案で、3月8日から18日までウクライナへの募金活動を行いました。集まったお金50,337円は、在日ウクライナ大使館に振り込み、ウクライナの支援に使っていただきます。ウクライナに平和が戻ることを切に願います。
- ⑤ 6月に生徒会で決めた「いじめ防止スローガン」のポスターが踊り場に掲示されました。このポスターを見て、心無い言葉を口にする自分にSTOPをかけてもらえたらと思います。
- ⑥ まん延防止等重点措置が3月21日に解除されたことに伴い、茅ヶ崎寒川地区の公立中学校では、平日の部活動を2時間程度で4日以内、休日の部活動を3時間程度で1日以内、行えることになりました。3月中は地区内、4月からは湘南ブロック内での練習試合等も可となりますが、3月中は屋食不可、4月からは黙食可となります。なお、保護者の方の観戦は、引き続きご遠慮いただくことになりましたので、ご承知おきください。



<4月の主な予定>

<校長先生の本棚>

1日(金)	年度始休業(～4日)
5日(火)	着任式、始業式、第47回入学式
6日(水)	離任式(校長・教頭が異動した場合のみ実施)
7日(木)	身体計測(～8日)
12日(火)	2年学年・学級懇談会
13日(水)	3年学年・学級懇談会
14日(木)	1年・I組学年・学級懇談会、部活動説明会
15日(金)	開校記念日、専門委員会
19日(火)	3年全国学力・学習状況調査、1年筍掘り
20日(水)	中央委員会
22日(金)	個別面談(25日、27日、28日)

今回は、桜にまつわる小説です。ぜひ、満開の桜の下で読んでみてください。

「桜の樹の下には」梶井基次郎

「桜の森の満開の下」坂口安吾

「いのちなりけり」葉室麟

「桜ほうさら」宮部みゆき

「いっぽん桜」山本一夫

「十六桜」小泉八雲

「雷桜」宇江佐真理

